

安全に薬品を払出したい

間違っただけの薬品を払い出したことを検知する機能を搭載。薬品バーコードの利用や各種情報の記載により、より安全な薬品の払い出しに貢献します。

時間を有効に使いたい

煩雑になりがちな注射薬の払い出し業務。オートメーション技術を最大限活用して、現在の払い出し業務の煩雑さを改善することで、薬剤部門のみならず、病棟などの薬剤業務の効率化に繋がります。

運用を最適化したい

運用や設置スペースに合わせて、必要なユニットを選択。トレー搬送の流れは「左から右」、その反対の「右から左」のどちらでもシステムを構成することが可能で、自由度の高い設置が実現します。

●医療安全への貢献

薬品バーコードを使った、アンブルバイアルの誤払い出しの検知やハンディーターミナルによる薬品装填、未搭載薬品照合など払い出し薬品の間違い防止に貢献。また、混注の際の混ぜ合わせる量や各種情報の注射箋などへの記載により、安全性の向上に貢献します。

●信頼性の高い安定稼働

ファクトリーオートメーション業界で培ったPHCのオートメーション技術を駆使して、高速で正確、かつ安定した稼働が可能です。(薬品破損率5万本に1本以下 ※1) ※1 当社納入実績値による

●多彩な品種の容器に対応

アンブル、バイアルのみならずプラボトル、キット薬品にまで対応するラインアップです。

●700施用/時間以上の高速払出※2

上位システムからオーダーデータを受け取り、患者様別の個人トレーに注射薬、注射箋、ラベルを高速に払い出すことが可能です。 ※2 当社納入実績値による (施用単位での払い出し)


●業務効率を上げるための構成、機能提案

アンブル、バイアル、プラボトルなど、払い出し量に応じたユニット構成を提案します。また、払い出したトレーを自動的にカートへ移載することにより、鑑査業務を分散化しスペースの有効活用が可能になります。

ラベル/注射箋投入ユニット

- このユニットのタッチパネルにて装置全般の操作が可能
- 注射薬が払い出されたトレーに注射箋とラベルを投入
- 注射箋は、A4カラー、A5及びA4モノクロに対応
- ラベルは施用単位に払い出し可能 (オプション)


※ユニットの写真はラベル区分抽出ユニット、注射薬払出ユニット



(操作画面)


アンブル・バイアル払出ユニット

- 破損率は5万本に1本以下 (※ 当社納入実績値による)
- 1ユニット 149、143、124、106カセットの4種類
- 先入先出し、安定稼働、高速払い出し、在庫管理に最適な整列装填方式
- 薬品カセットを取り出して薬品装填が可能
- 搭載薬品の変更は、ガイド等の調整のみ可能 (※ 一部特殊薬品を除く)
- 薬品の装填量が一目でわかる窓付き
- 薬品バーコード照合ヘッドによる誤装填薬の検知 (オプション)



返品薬仕分/払出ユニット

- 返品薬品を薬品毎に仕分け可能




プラボトル払出ユニット

- プラボトルタイプの輸液480本以上搭載 (50ml~100ml)
- キットHタイプの薬品も搭載可能
- シリンジの搭載も可能 (オプション)


※搭載本数は、搭載薬品、形状による

※イメージ画像はキットHタイプ




払出状況表示

- 払出状況をユニット上部に設置したモニターに表示。現在、次とその次の払出状況の確認が可能




トレー供給ユニット

- トレーを最大50枚までセット可能
- 専用の供給台車を使用することにより、スムーズなトレー補充が可能



トレー自動収納移載ユニット

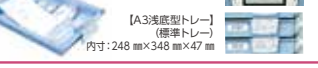
- トレーは、払い出し後に大きな輸液を載せることを考慮し、段をずらして隙間を開けて、収納することが可能
- 臨時、緊急などのカートに払い出さないトレーは別場所から段積みで払い出し可能



払出トレー


- トレーには、注射箋と施用ラベルなどの各種ラベルを、薬品とともに自動でセット
- トレー内を仕切ることができ、各エリアに対して処方別・施用別等の区分けが可能。また、週末の3日分払い出し運用でトレー枚数を節約するために、週末のみ各仕切エリアに1日分ずつ払い出すことも可能
- オプションで電子カード、リライタブルカードの対応が可能

[A3浅底型トレー] (標準トレー)
内寸: 248 mm x 348 mm x 47 mm




ラベル区分払出

- トレーへの払い出しを区分毎に施用単位にした場合ラベルも施用単位に払い出しが可能 (ラベル区分抽出ユニットにて実施)




薬品搬送カート

- 病棟ごとの払出対象患者数に応じて、2列・3列・4列のカードを混ぜ合わせて運用可能



[注射薬搬送カート (ネスタングタイプ)]



※3列18段タイプには収納時省スペースになるカートもあります。(トレーが空状態の時に限る)

■注射薬払出装置 各ユニットを組み合わせて、運用に最適な構成をご検討いただけます。

ユニット名称	ユニットサイズ (W(幅)×D(奥行)×H(高さ))	重量 (kg)	最大定格電流 (A)	搭載薬品
アンブル・バイアル払出ユニット (106カセット仕様)	1,000 × 1,000 × 1,800	568	13.0	胴径 10 mm~36 mm、全長 30 mm~120 mmのアンブル及びバイアル カット済み5連プラスチックアンブル搭載可能
アンブル・バイアル払出ユニット (124カセット仕様)	1,000 × 1,000 × 1,800	588	13.0	胴径 10 mm~36 mm、全長 30 mm~120 mmのアンブル及びバイアル カット済み5連プラスチックアンブル搭載可能
アンブル・バイアル払出ユニット (143カセット仕様)	1,000 × 1,000 × 1,800	615	13.0	胴径 10 mm~36 mm、全長 30 mm~120 mmのアンブル及びバイアル カット済み5連プラスチックアンブル搭載可能
アンブル・バイアル払出ユニット (149カセット仕様)	1,000 × 1,000 × 1,800	647	13.0	胴径 10 mm~36 mm、全長 30 mm~120 mmのアンブル及びバイアル カット済み5連プラスチックアンブル搭載可能
プラボトル払出ユニット	900 × 1,000 × 1,800	400	8.8	50ml~100mlのプラボトル(TNタイプ、キットHタイプ含む) 6段8列 480本以上、シリンジも搭載可能 (オプション) ※搭載本数は、搭載薬品、形状による
返品薬仕分 / 払出ユニット	1,500 × 1,000 × 1,800	710	10.0	仕分け後薬品の収納数 405本 (56種類)
トレー供給ユニット	595 × 1,000 × 900	167	4.2	50枚の空トレー搭載可能。増設オプションあり
ラベル区分抽出ユニット	750 × 1,000 × 1,800	349	6.5	各種ラベルの自動投入。トレーの区分毎に払い出し可能。操作用タッチパネル搭載
注射薬払出ユニット	600 × 1,000 × 1,800	278	17.0	注射薬の自動投入
トレー自動収納移載ユニット (2列、3列、4列カート対応)	845 × 1,000 × 1,800	396	9.2	完了トレーのカートへの自動収納移載。緊急払い出し対応

※装置への電源供給は、単相3線式AC100V (20A) がユニットの構成により4~5系統必要となります。 ※実負荷は最大定格電流の50%~60%が目安となります。

●当社では製品の内容物の補償は出来ませんので予めご了承ください。

●お問い合わせは

PHC株式会社
バイオメディカ事業部
 〒105-8433
 東京都港区西新橋2丁目38番5号

薬局システム営業所 TEL 03-5408-7276 FAX 03-5408-0874
 薬局システム営業所 (中部) TEL 052-211-8880 FAX 052-211-8882
 薬局システム営業所 (近畿) TEL 06-6136-1419 FAX 06-7220-3914
 薬局システム営業所 (九州) TEL 092-292-7719 FAX 092-291-5353

このカタログの記載内容は
 2022年7月現在のものです。

1710 E 5770

●製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。●製品の定格およびデザインは予告なく変更する場合があります。●実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。●画面はハメコミ合成のイメージです。



薬剤業務を変える PHCのオートメーション技術



調剤業務支援ソフトウェア RINKs

高度化する調剤部門のニーズに応えるため、RINKsはエキスパート化を志向

医学・薬学の進歩に伴い、調剤部門における業務が高度化し、多様化する中、調剤の合理化と服薬指導の充実が求められています。こうした要求に応え、各機能を向上させ、さらなる進化を遂げたRINKsは、電子カルテシステムとの連動、調剤情報の入力支援、相互作用や他科重複・投与のチェック、院内内規に基づいた調剤機器の制御など、調剤部門で必要とされる機能を1台のPCで構築可能にしました。



機能例

処方箋入力機能 処方箋のイメージを崩すことなく入力が可能です。過去処方箋の参考表示や調剤指示などが、1画面で処理できます。	持参薬管理機能 患者さんが持参した薬品を登録・管理します。薬品名から院内採用状況、同種・同効果薬品の候補を表示させ、薬品名が不明な場合は、薬剤鑑定機能により刻印などの識別コードから薬品名を検索できます。入力されたデータは、持参薬管理表・継続確認書として印刷できます。	処方監査機能 医薬品データベースによる処方監査、薬歴データによる期間・他科の重複処方チェックなど、処方監査のサポートを行います。	医薬品情報機能 錠剤の識別マークから薬剤の鑑定、処方入力画面からの医薬品添付文章表示、薬剤情報提供文章の発行など、医薬品に関する情報を提供します。	薬剤管理指導業務支援 薬歴管理・服薬指導培養器6管理、指導日を医事へ報告する算定可能日報表帳表など薬剤管理指導業務に必要な機能を提供します。
---	---	--	---	--

自動錠剤包装機 / 小型自動錠剤包装機



仕様

品名	自動錠剤包装機					小型自動錠剤包装機	
	ATC-320GS1-PJ	ATC-320GR1-PJ	ATC-256GS1-PJ	ATC-256GR1-PJ	ATC-128GR1-PJ	ATC-200R-PJ	ATC-M7G-PJ
外形寸法	幅1050mm × 奥行780mm × 高さ1990mm※	幅1050mm × 奥行780mm × 高さ1776mm※	幅1050mm × 奥行780mm × 高さ1562mm※	幅1154mm × 奥行622mm × 高さ1088mm※	幅799mm × 奥行700mm × 高さ670mm※		
設置面積	0.81㎡					0.72㎡	0.54㎡
電源	単相100V 50Hz/60Hz アース極付き3機コンセント						
最大消費電力	465W	443W	353W	440W/400W	300W		
製品質量	490Kg	440Kg	340Kg	310kg	150kg		
薬品収納数	320種	256種	128種	199種	71種		
タブレットケース	TK-60S/TK-60SWS ※スマート機能はTK-60SWSのみ					TK-50SSB	TK-60S
T C 棚構成	標準TC棚:0 スマートTC棚:20	標準TC棚:16 スマートTC棚:2	標準TC棚:0 スマートTC棚:16	標準TC棚:12 スマートTC棚:2	標準TC棚:6 / スマートTC棚:1 ※上4棚はカバーのみ	-	-
U T C	128セル (2段式)、手まき案内多色LED表示付					42セル、手まき案内単色LED表示付	42セル、巻脱式
薬包サイズ	幅55mm × 高さ74mm / 幅80mm × 高さ74mm					幅70mm × 高さ74mm 固定	幅70mm × 高さ74mm 固定
薬包紙	プラスチック包装紙・2ツ折紙、高さ74mm × 250m/1巻、LEDによる3段階の残量表示					セロポリ包装紙・2ツ折紙、高さ74mm × 250m/1巻	セロポリ包装紙・2ツ折紙、高さ74mm × 250m/1巻
薬包印字	イメージ印字					プリンターフォント印字	プリンターフォント印字
剤種 / 包	最大20種/包					最大16種/包	最大16種/包
包装速度	最大60包/分 (指定錠剤/指定番地による測定)					最大45包/分 (指定錠剤/指定番地による測定)	最大50包/分 (指定錠剤/指定番地による測定)
印字方式	熱転写プリンター (300dpi)						
印字範囲	55mmサイズ: 60 × 36mm / 80mmサイズ: 60 × 61mm					60 × 54mm	
シール機構	熱溶着: 150~160℃、温度到達時間: 約10分、サーミスタによる温度コントロール、予熱温度設定可						
カッター	自動カッターによる処方間カット					手動式 (ミシン刃カッター)	
薬包出口	前扉排出、高さ: 下から532mm					前扉排出、高さ: 下から420mm	前扉排出、高さ: 126mm (架台設置後高さ451mm)
プリンター/リボン	黒または4色 (黒、緑、青、赤) / 寸法: 65mm × 300m/1巻、カラーライン幅: 2mm/1色					黒 寸法: 65mm × 300m/1巻	シリアル (RS-232C)
インターフェース	Ethernet 100BASE-TX (RJ45)						
付属品	リボン、リボンコア、アンカーボルト、アンカーワイヤー、カッター刃、錠、製品固定脚、設置手順書、取扱説明書					リボン、リボンコア、カッター刃、錠、製品固定脚、設置手順書、取扱説明書	リボン、リボンコア、錠、製品固定脚、設置手順書、取扱説明書

自動錠剤包装機

進化し続ける ATC

AUTOMATIC TABLET COUNTING & PACKING SYSTEM

調剤する人にやさしく、患者さんにやさしく
ヒューマン・ケアの充実がコンセプトです。

薬剤師の様々な課題を解決する新しい技術を開発し、調剤現場にお届けし続けます。

特長

- 手まき作業の軽減
- まき間違いによる調剤過誤の軽減
- 作業時間の効率化
- 様々な錠剤に対応可能な汎用カセット
- タブレットケースの差し間違い防止するスマート棚
- 施設様の要望を合った棚構成を構築



●タブレットケース



自動半錠分割機能

自動半錠分割機能付きTC棚 ATC-TCHC1

半錠カセット×2
半錠ユニット×2

◎1つの棚で2種類の半錠カセットをセットできます

カセット調整機能

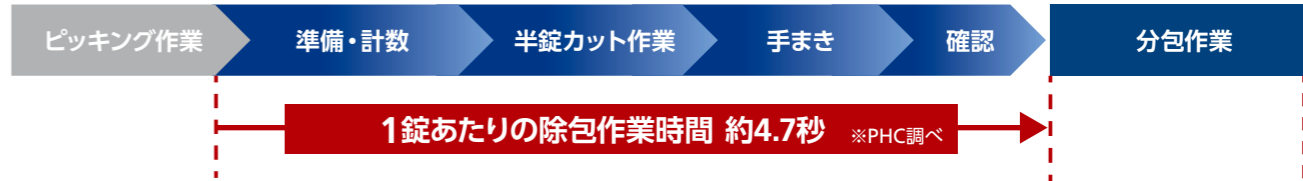
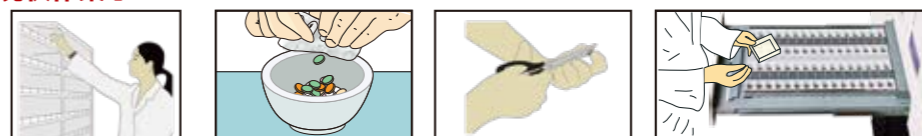
オンサイトキャリブレーション タブレットケース TK-90C-PJ

Step 1 Step 2 Step 3
3ステップの簡単調整

◎その場での簡単な調整で新しい錠剤に対応できます

●面倒な手作業は自動化、「効率化」「正確さ」が向上

【現状作業】



【自動半錠カット】



※仕様寸法は取手などの突起物を含みません。